

No. 2887

2018-2019年度

会 長 上野山 栄作

幹 事 嶋田 崇

R広報委員長 菅原 佳典

担当：嶋田(ひ)委員・児嶋委員



第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!

行動を起こそう！そして楽しもう！



次回のお知らせ

平成30年10月18日 第2889回

- ・ 外部卓話：坂下博康氏 (財) R米山記念奨学会 前事務局局長
「米山記念奨学事業とは」
- ・ ソング：「四つのテスト」

本日のプログラム

平成30年10月11日 第2888回

- ・ ガバナー公式訪問
櫻畑 直尚 ガバナーアドレス
- ・ ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告 (第2887回例会)

開催日 平成30年10月4日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

今月の誕生・結婚祝

(石垣(泰)親睦活動委員長)

会員誕生：嶋田(崇)君、川口君、成川(守)君

配偶者誕生：宮井清子さん、児嶋純子さん
石垣亜里子さん

結婚記念：嶋田(ひ)君、岩橋君、成戸君
上野山(英)君、石垣(洋)君

生にして行きます。ありがとうございます。
 成川(守)君：この10月で77歳、喜寿を迎えます。家族でお祝いしてくれます。今後ともよろしく願い申し上げます。



上野山(栄)会長より、10月が誕生日、結婚記念日の会員へ記念品が贈られました。



10月のお誕生日

(左から)川口君、成川(守)君、嶋田(崇)君です。お誕生日おめでとうございます。

嶋田(崇)君：10/9で満65歳になります。いよいよ高齢者の仲間入りです。

川口君：10月28日で45歳となります。私に携わって頂いた方々に感謝です。そして決断ではなく自分が選択する人

会長の時間

(上野山(栄)会長)

「地域社会の発展」

今回の台風24号は有田地域では猛威を振るう事なく、有り難かったです。進路の少しのズレで風向き風速の違いが命運を決めてしまいます。そして、さらに25号が来ているということです。予測不可能な自然の猛威を感じるとともに、この異常気象は温暖化の影響と考えてしまい、今後も異常続きの世の中になりかねないと地球規模の不安を感じてしまいます。

皆様、先週は夜間例会、お疲れ様でした。たまには会場も変えてご家族と一緒にすることも必要ですね。皆さんの良い時間になっていれば幸いです。卓話の時間のIDMの発表にもあったように公共イメージに関しては意識し常に考え、本年度に関しては本年度のロータリーらしさを伝えられる発信を考えたいと思います。

さて、10月に入りました。10月も予定が盛りだくさんです。来週は檜畑ガバナーにお越しいただくガバナー公式訪問です。その翌週は米山月間にちなんで米山記念奨学会前事務局長の坂下さんが東京から卓話に来てくださいます。その前日の17日水曜



日の夜には坂下さんの歓迎会を行いますのでご参加頂ける方は参加票にご記入をお願いいたします。24日は世界ポリオデーです。27日28日は地区大会が開催され、当会からは21名のご参加を頂いています。会員皆さんの熱意に感謝しています。

そして10月は「経済と地域社会の発展月間」です。これはロータリーの6つの重点分野の1つでもあります。ロータリー財団の資料を見ると、この問題に取り組むべき視点

1. 貧しい地域社会の経済発展を即すための起業家、地域リーダー、地域団体、地域ネットワークの能力向上
 2. 生産性の高い仕事の機会の創出
 3. 支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減
 4. 経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援
- とあります。このように財団の目標事業を考えると、ロータリーでの「地域社会」という意味は地元の地域という意味ではなく、貧しい地域という意味合いが強いと私は思います。とは申しましても、本年度はこの地域社会という意味を地元地域と捉え、地元の持続可能性を考えて一貫して活動を行いたいと考える次第です。

そのような中で、本年度の当クラブで「経済と地域社会の発展」について先ほど述べた財団の事業にピッタリ当てはまる事業がございます。それは昨年から行われているミャンマー国際奉仕事業です。貧困であるミャンマーの農業者に対して農業の技術指導を行い、安全でより価値のある食物の生産を行い、彼らの収入を増やし、地域の食の向上となる事業です。RIが推奨する事業と胸を張って言えるでしょう。今年度は会員7名と多数の参加者で11月22日から25日までを予定しています。

2017年7月のビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」とあるように、有田ロータリークラブでは、ミャンマーの貧困地域の事業を通して、会員の自己研鑽が生まれるでしょう。そして、先々はミャンマーと日本の農業者が手を取り合って、技術と労働力の架け橋となり得るのではないかと、とても楽しみです。

幹事報告 (嶋田(崇)幹事)

1. 地区大会出席者が確定(10/27・28、ホテルグランヴィア和歌山) 会員21名、家族1名(会長夫人) 参加登録料一人2,000円で、クラブが立て替えて振込む(締切り9

月末日)

2. 当クラブがRI会長賞を受賞されました。次週のガバナー公式訪問例会の中で伝達式を行います。
3. 雑誌「the Rotarian」回覧
4. 例会終了後、例会場にて第4回定例理事会を開催します。



委員会報告

*SAA(松村SAA)

今週でクールビズは一旦終了します。来週から上着とネクタイを着用して下さい。

*R財団委員会(松村委員長)

岩本さんから特別寄付をいただきました。

*親睦活動委員会(石垣(泰)委員長)

①有田3クラブ合同コンペ 9/23開催済

②家族同伴夜間例会 9/27開催済

*米山記念奨学会委員会(丸山委員長)

橋本さん、岩本さんから特別寄付をいただきました。

出席報告 (脇村例会運営委員)

本日の会員数30名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数26名

(出席規定免除会員8名)

89. 66%

9/6訂正 80. 00% MU:成川(雅)君

9/13 82. 76% MU:なし

ニコニコ箱の報告 (松村SAA)

上野山(栄)君:先週は親睦活動委員会の皆様には大変お世話になり楽しい家族夜間例会となりました。ありがとうございました。今日は初めての原さん節、楽しみでございます。

嶋田(崇)君:原さん、本日の卓話楽しみです。来週はG公式訪問です。多数のみなさまのご出席をお願いします。

宮井君:先日妻の誕生日にきれいな花をお送りいただきありがとうございました。本日、原君、卓話ご苦労さんです。楽しみにしています。

石垣(洋)君:原様、卓話楽しみにしています。脇村様、先週お世話になりありがとうございました。

脇村君:原さん、東燃の話をお聞きするのは大変なつかしいです。

丸山君:原さん、卓話楽しみです。原さんのさっそうとしたテニスプレイ見たいです。

川口君:本日の会員卓話、原さん宜しく願い致します。

貢献を勉強させて頂きます。

橋本君:原さん、本日の卓話、よろしくお願ひします。

井上君:原様、本日の卓話楽しみです。

児島君:原敬様、お話楽しみです。

木本君:原さん、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

菅原君:原さん、卓話楽しみです。

中元君:原さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

上野山(英)君:原さん、本日卓話ご苦労様です。

岩橋君:原さん、卓話楽しみにしています。

上野山(捷)君:原敬様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

中村君:原さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

石垣(泰)君:原敬様、卓話楽しみです。

橋爪(誠)君:原敬さん、本日の卓話よろしくおねがいたします。

松村君:原さん、パワフルな卓話楽しみにしています。

卓話

「和歌山製油所の地域貢献活動について」



会員
原 敬 君

J X T G エネルギー(株)
和歌山製油所 所長

JXTGエネルギー(株)和歌山製油所の所長をしております原です。本日は、和歌山製油所の地域貢献活動について簡単にご紹介させていただきます。

和歌山製油所は1939年に建設が開始され、今年79年目となり、来年は80周年を迎えます。この製油所は一般住宅に近く、製油所の裏手はみかん山となっており、工業地帯に立地した製油所とは異なり、地元との結びつきが非常に強い製油所であります。したがって、地元地域に如何に良い貢献をしていくかが製油所運営の一つのテーマとなっています。

主な地域貢献活動には次のようなものがあります。有田市消防総合訓練、地ノ島清掃、みかん山パトロール、初島中学校総合学習、長屋王例祭、なつやすみ科学バスツアー、おもしろサイエンスショー&サイエンスコンサート、劇団「風の子」の観劇です。大別しますと、①防災、②地元文化・観光、③教育の3つになると思います。特に私として力を入れていきたいと思っているのは有田市の子供たちに学びの機会を提供する取り組みです。今年1月に有田市の全小学校の生徒の皆さん、約1400人を対象におもしろサイエンスショー&サイエンスコンサートを開催しました。午前と午後の2回に分け、700人ずつ集まってもらって体験型の化学の実験や実験の要素を含んだコンサートを実施しました。参加した子供たちには喜んで



もらえたと思います。子供たちの元気な姿を見て、私も勇気づけられました。これとは別に風の子という劇団に協力していただき、小学校に直接出向いていろいろな劇を実施し、子供たちに見てもらっています。こちらは小さな規模でしかできませんので、各小学校を順番に回るという形をとっています。どちらも未来の有田市を支えてくれる子供たちの成長に少しでも役立てばと思って取り組んでいます。

最後になりますが、和歌山製油所にとっての最大の地域貢献とは存続し続けることだと思っています。存続していれば、今回ご紹介させていただいた色々な活動を行うことができますが、存続していなければ何もできません。存続していれば当然のことですが、地元への税金としての還元や職場の提供など経済効果もあります。そのために我々は安全安定操業に努めてまいりますし、適度な収益を確保していく努力を惜しみません。我々が有田市で操業を続けていられるのも地元の方々のご理解のおかげだと思っています。引き続き、地元地域の皆さんにはご理解とご支援をたまわりたく、よろしくお願ひいたします。

閉会・点鐘 (上野山(栄)会長)

坂下 博康 氏 (前 米山記念奨学会 事務局長) 歓迎会

日時：2018年10月17日(水)
18時30分～

場所：橘家
会費：5000円/人



◎有志の会です。
お時間のある方はぜひご参加下さい。